社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和08年10月29日

計画の名称	南城市宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和０７年度　～　令和０７年度　(1年間)									重点配分対象の該当			
交付対象	南城市												
計画の目標	大規模盛土造成地の１１カ所の経過観察等を実施し、カルテ更新に反映させるほか、安全性等を把握する。												
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	5	A	5	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和７年度当初		令和７年度末
1	大規模盛土造成地で経過観察調査による安全性の把握率			
	大規模盛土造成地で経過観察調査による安全性の把握率	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000781745

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R07	R08	R09	R10	R11	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	沖縄	南城市	直接	南城市	―	―	大規模盛土造成地安全性把握調査（南城市）	大規模盛土造成地11カ所の経過観察調査および安全性把握	南城市	■					5		未策定
											小計						5		
											合計						5		

案件番号：　0000781745

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
南城市において、目標と指標の達成状況を評価	令和8年10月
	公表の方法 南城市ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	市内に11箇所ある大規模盛土造成地について、地盤や擁壁の変状や湧水の有無等を現地踏査等により確認した。 この結果をもとに造成地の管理記録である「カルテ」を更新し、すべての箇所について安全性の程度を把握した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

調査結果に基づき定期的な経過観察を行い、安全性の確認を行うとともに、変状等の兆候が認められた場合は必要に応じ対応を検討する。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最　終 目標値	100%	
	最　終 実績値	100%	

案件番号：0000781745